

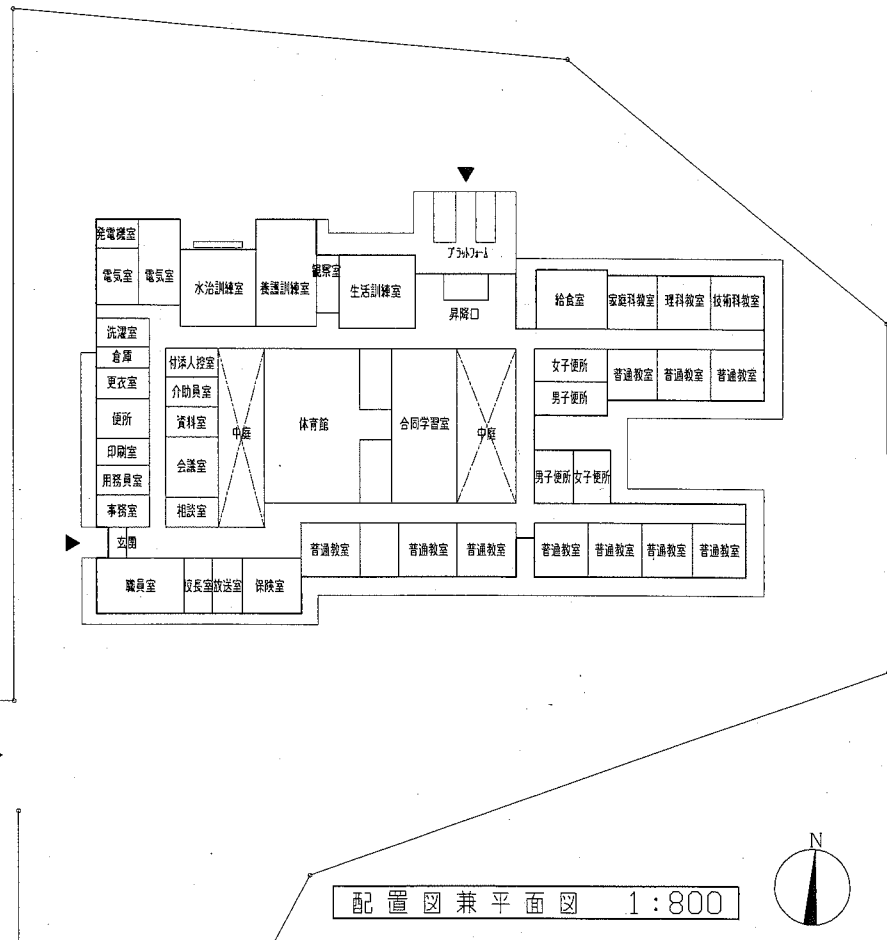
案内図

工事内容

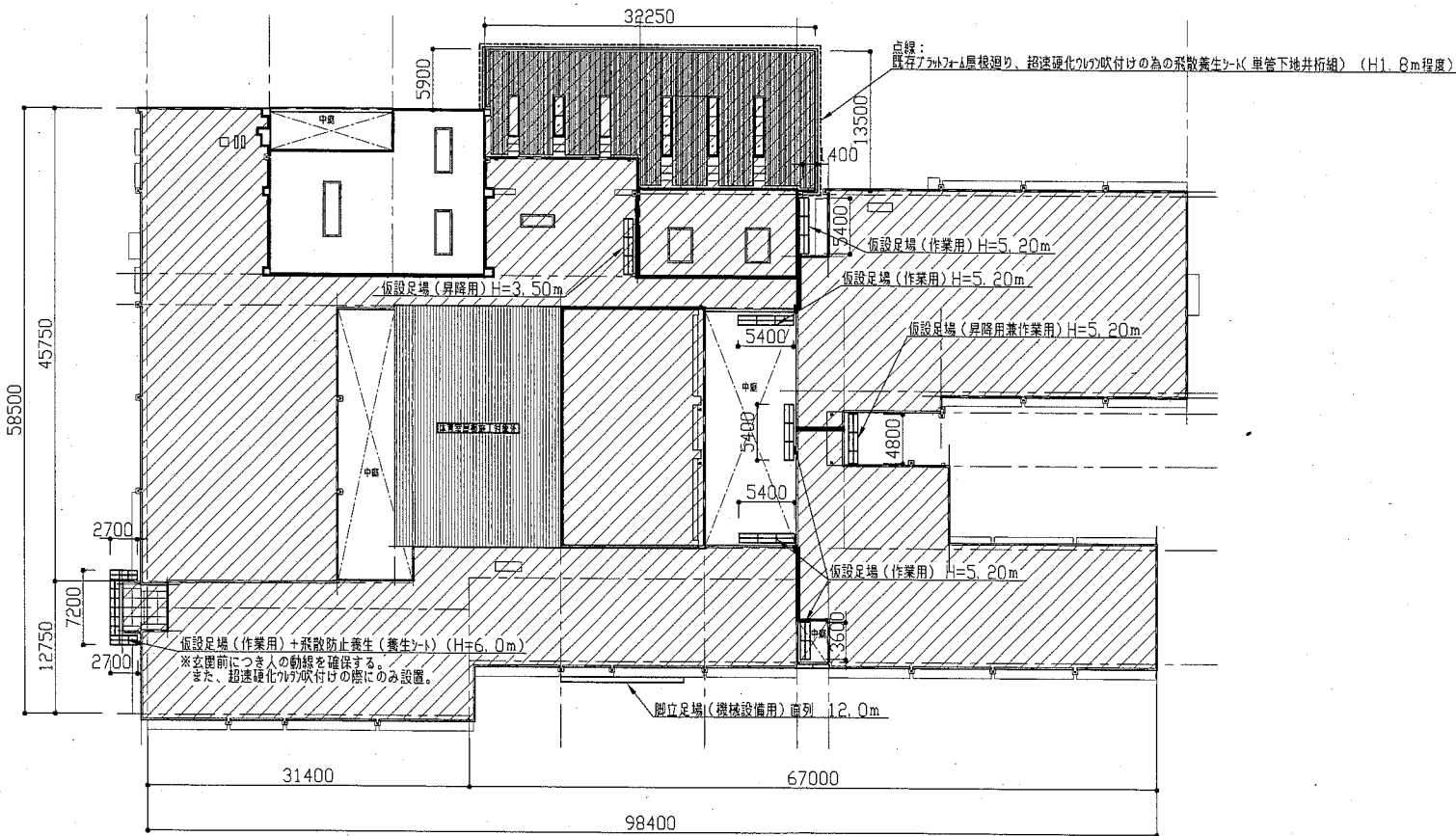
1. 屋上防水改修
 - ・既存露出シート防水（歩行用）撤去/新設
 - ・既存アラウトフォーム屋根及び既存玄関屋根改修：超速硬化ウレタン吹付け
 - ・既存アラウトフォーム屋根トアラウト改修：ガラス交換及びシーリング打替え
2. 上記に伴う電気設備工事及び機械設備工事

【屋上防水改修】

【工事概要及び仕上表】	
・既存（平場・立上り）	：露出型シート防水 $t=2.0$ 撤去 （アルミ押え金物（平型・L型）（シーリング共）撤去、縦型ドレン100φ・横型ドレン100φ撤去）
・下地処理（平場・立上り）	：ケレン、清掃、ひび割れ部補修（ 2.0 mm以上のひび割れ：Uカットのうえポリウレタンシーリング材充填 250m）
・仮防水（平場・立上り）	：ポリマーセメント（下地調整兼用）（全面）
・新規防水（平場・立上り）	：合成高分子系ルーフィングシート防水 $t=2.0$ （露出型・歩行用）（接着工法 S-F2） （アルミ製押え（平型・L型）金物（シーリング共）、改修用縦型ドレン100φ・横型ドレン100φ共 新設）
・既存トアラウト廻り（トアラウトA・B）	立上り天端：既存塗膜除去（RA種）の上、下地調整（ α ワザセキ）/ウレタンゴム系塗膜防水（密着工法 X-2 環境対応型 フッ素仕上げ） 水切り部シーリング打替え：変成シリコンシーリングW20程度
立上り：ケレン、清掃、下地調整（ α ワザセキ）の上、合成高分子系ルーフィングシート防水 $t=2.0$ （露出型・歩行用）（接着工法 S-F2）	
・既存空調室外機基礎（W2600xD900xH150）（置型コンクリート製）	撤去
・空調室外機基礎（W2600xD900xH300）（コック型）	新設
新設基礎立上り：合成高分子系ルーフィングシート防水 $t=2.0$ （露出型・歩行用）（接着工法 S-F2）（アルミ製押え金物共）	
新設基礎天端：ウレタンゴム系塗膜防水（密着工法 X-2 環境対応型 フッ素仕上げ）	
・既存給水設備機械基礎（ポンプ基礎：W930xD930xH480 1か所）（高架水槽基礎：W1320xD430xH480 2か所）	
基礎立上り：ケレン、清掃、下地調整（ α ワザセキ）の上、合成高分子系ルーフィングシート防水 $t=2.0$ （露出型・歩行用）（接着工法 S-F2）（アルミ製押え金物共）	
基礎天端：下地調整（ α ワザセキ）の上、ウレタンゴム系塗膜防水（密着工法 X-2 環境対応型 フッ素仕上げ）	
・既存給湯器基礎（W2330xD810xH150）（置型コンクリート製）	撤去
・既存EXP. J（アルミ製）	撤去 4か所
・EXP. J 新設（アルミ製）（耐火仕様）	4か所
・既存アラウトフォーム屋根及び既存玄関屋根改修	既存アラウトフォーム屋根：鋳合式折半屋根 $t=1.2$ （金属下地（一部ウレタン塗膜下地））、既存玄関屋根：7mm焼付け α ワザ加工 $t=1.0$ （金属下地（一部ウレタン塗膜下地）） 下地処理：ケレン、清掃 仕上：超速硬化ウレタン吹付け（遮熱 α ワ）（防水層厚み平均 2.0 mm程度）（フッ素仕上）JIS A 6021
・既存アラウトフォーム屋根トアラウト	既存網入り板ガラス $t=6.8$ 撤去・新設（シリコンシーリング共） 既存トアラウト廻りシーリング打替え：新規 α ワザシリコンシーリングW20程度
・既存アラウトフォーム屋根及び既存玄関屋根改修	既存アラウトフォーム屋根：アラウトフォーム屋根水切り・壁及び立上り取合い部シーリング打替え（ α ワザシリコン系W20程度） 既存玄関屋根：シーリング打替え（ α ワザシリコン系W20程度・30程度・50程度）



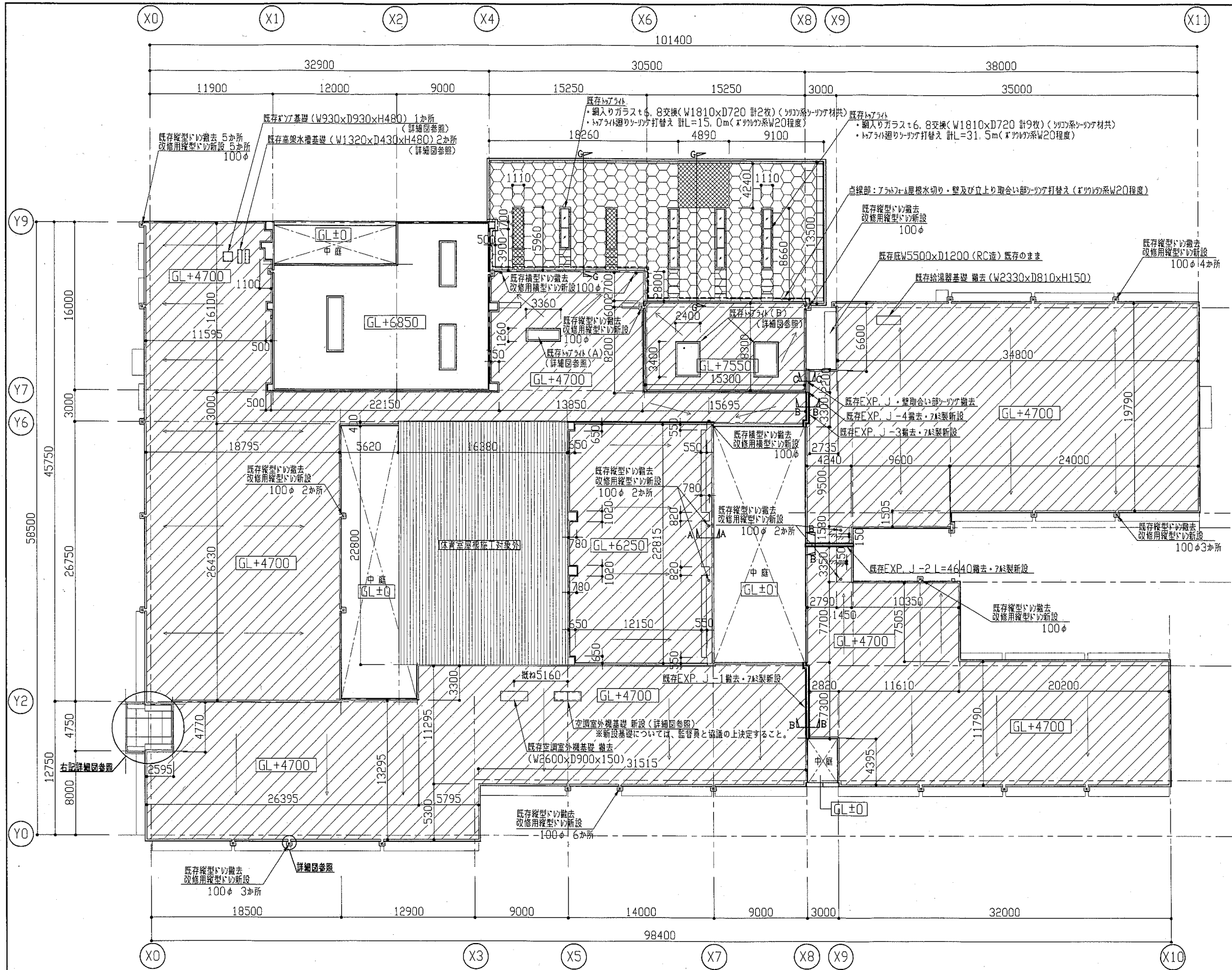
配置図兼平面図 1:800



屋上平面図兼仮設参考図 1:500

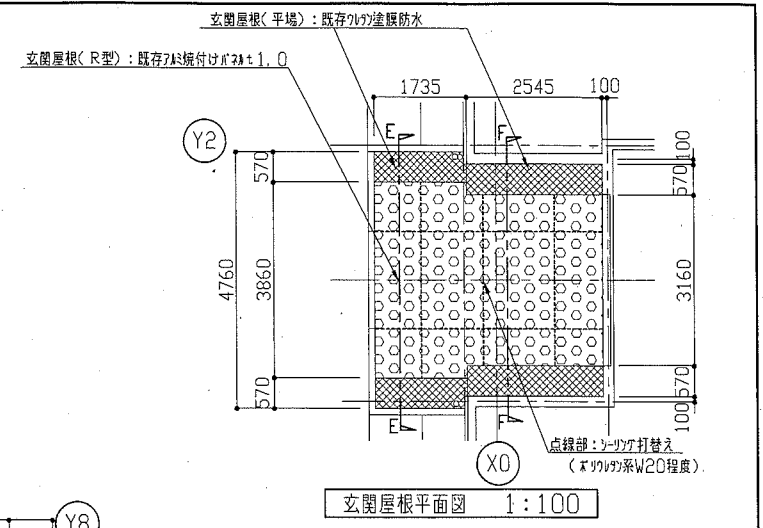
【凡例】
 改修範囲を示す。

工事名	市立養護学校屋上防水改修工事			設計者資格氏名	級建築士登録第	号	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	案内図、配置図兼平面図、屋上平面図兼仮設参考図	図番	1/7	縮尺	1:800 1:500	作図	平成 30 年 8 月 日			



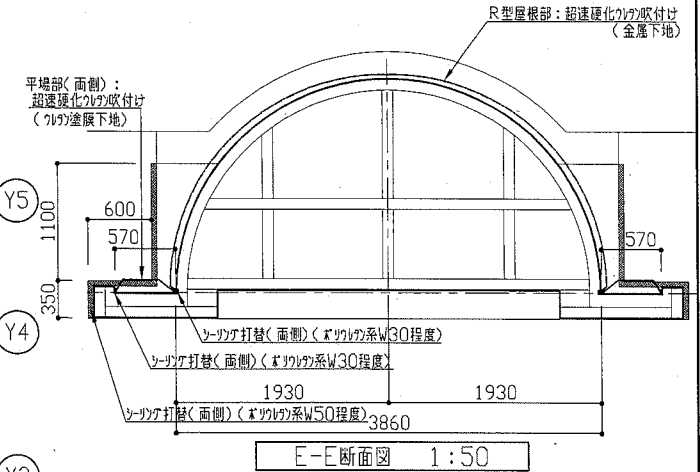
平面図 1:300

- 【凡例】
- : 下地処理(削り、清掃、ひび割れ部補修)上、シート防水改修範囲を示す。
 - : 削り、清掃の上、超速硬化ウレタン吹付け範囲を示す。(金庫下地(融合式折半屋根))
 - : 削り、清掃の上、超速硬化ウレタン吹付け範囲を示す。(既存の塗膜下地)

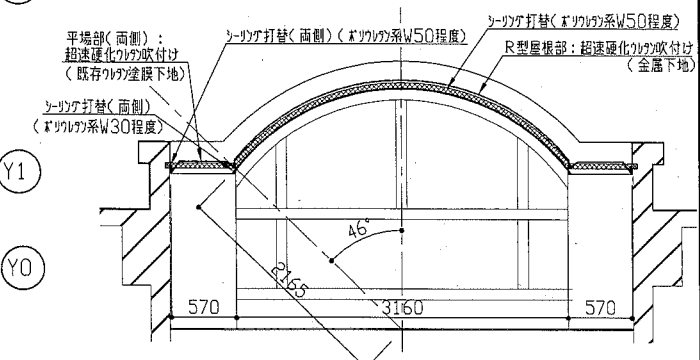


玄関屋根平面図 1:100

- 【凡例】
- : ケレン・清掃の上、超速硬化ウレタン吹付け範囲を示す。(金庫下地)
 - : ケレン・清掃の上、超速硬化ウレタン吹付け範囲を示す。(既存の塗膜防水下地)

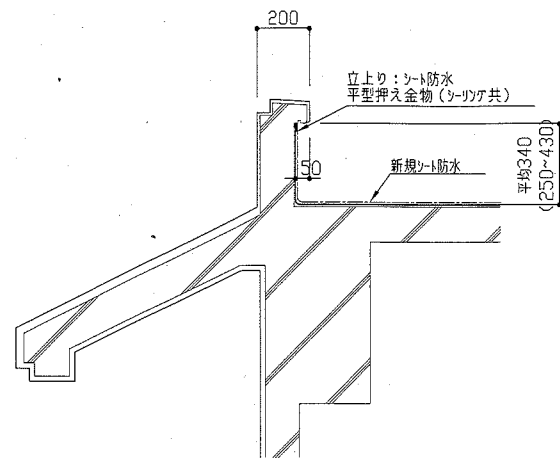


E-E断面図 1:50

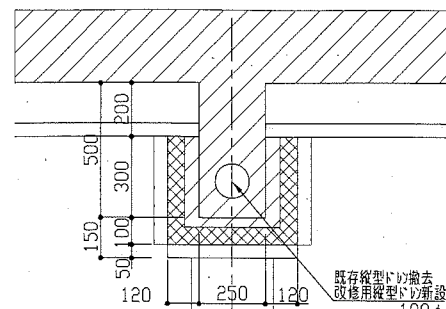


F-F断面図 1:50

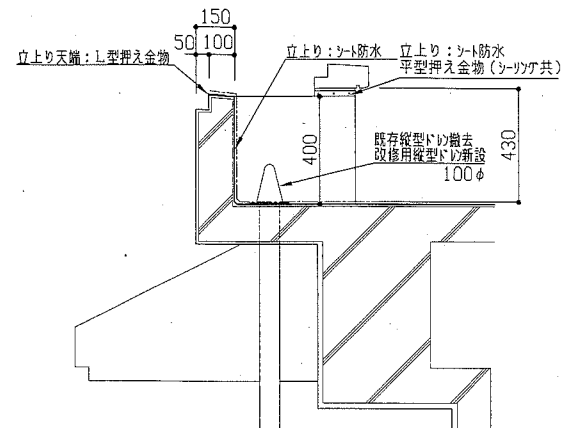
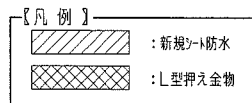
工事名	市立養護学校屋上防水改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者
図面名称	平面図、玄関屋根平面図	図番	2/7	縮尺	1:50 1:100 1:300	作図	平成 30 年 8 月 日	 横須賀市 都市部 公共建築課		



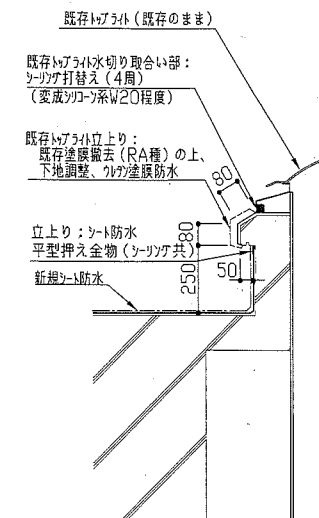
パラペット標準断面詳細図 1:20



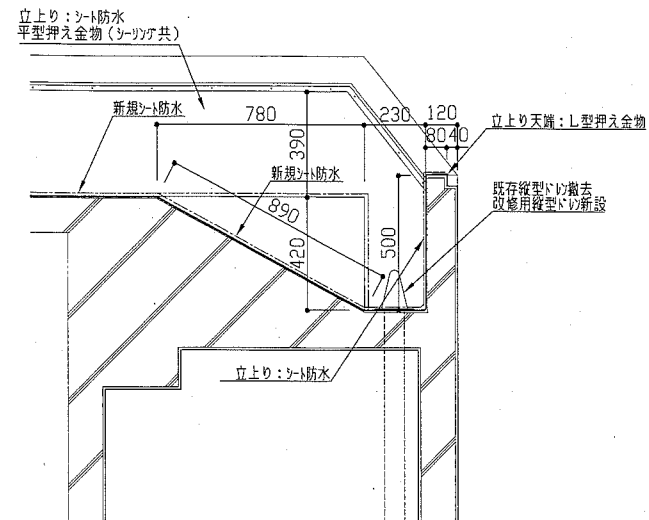
縦型ドレン廻り詳細図 1:20



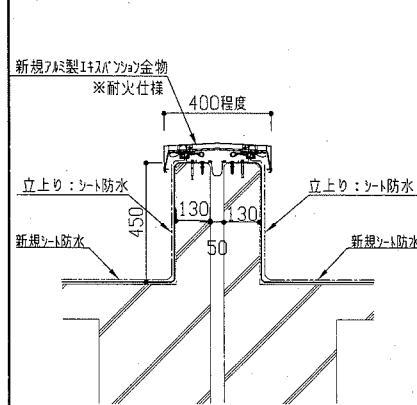
縦型ドレン廻り詳細図 1:20



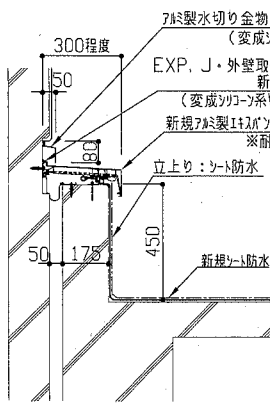
既存トアライト廻り詳細図 1:20



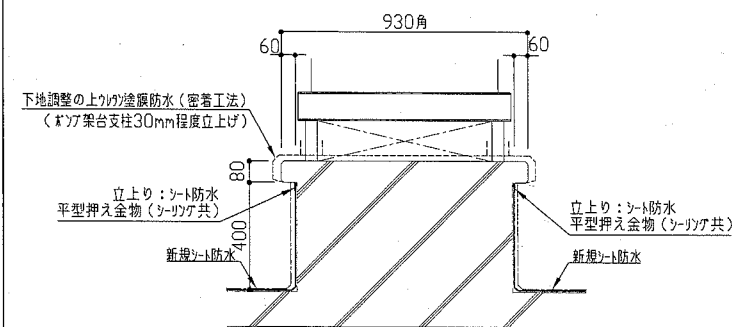
A-A断面図 1:20



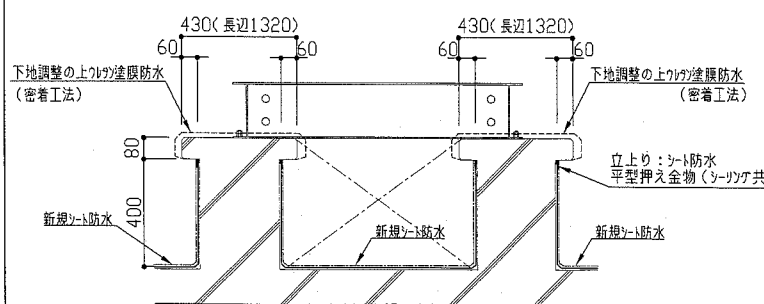
(EXP. J-1, 2, 3) B-B断面図 1:20



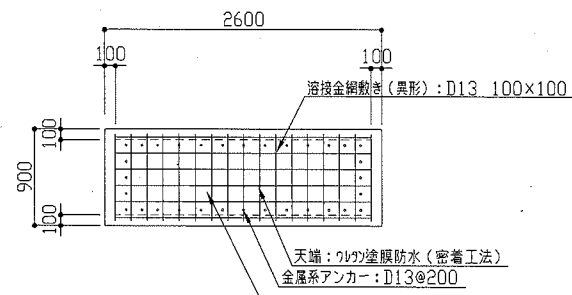
(EXP. J-4) C-C断面図 1:20



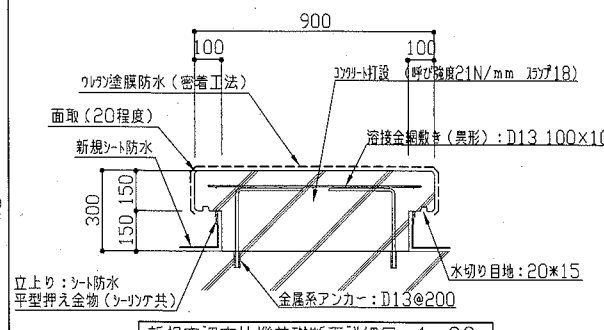
既存ベース基礎断面詳細図 1:20



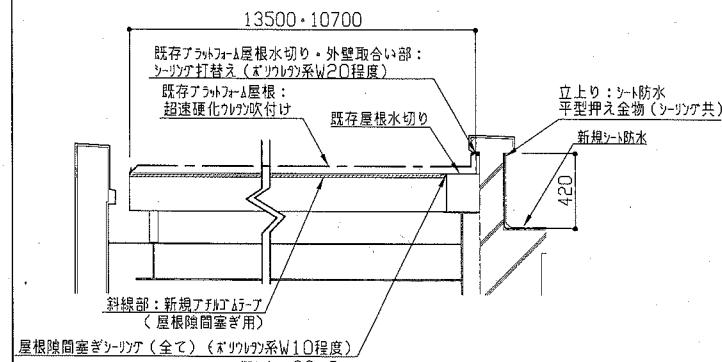
既存高架水槽基礎断面詳細図 1:20



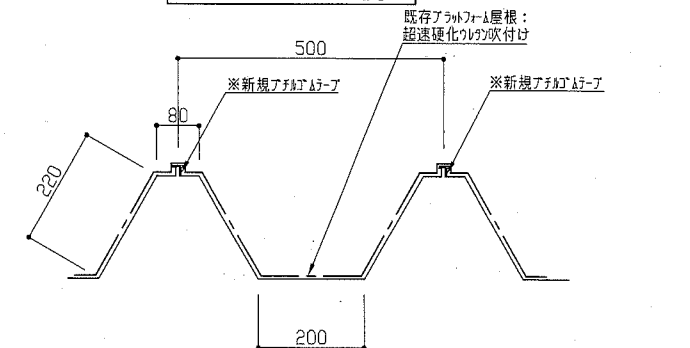
新規空調室外機基礎平面詳細図 1:50



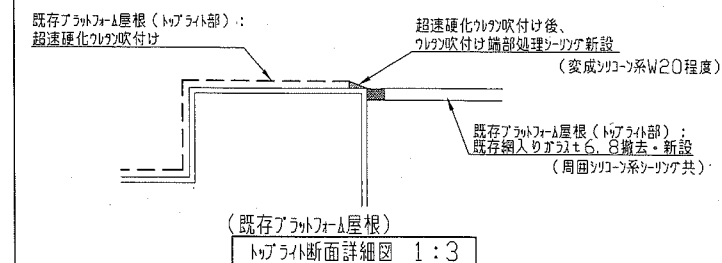
新規空調室外機基礎断面詳細図 1:20



G-G断面図 1:30



既存折半屋根断面詳細図 1:10



トアライト断面詳細図 1:3

工事名	市立養護学校屋上防水改修工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者
図面名称	各詳細図	図番	3/7	縮尺	1:3 1:10 1:20 1:50	作図	平成 30 年 8 月 日			
<p style="text-align: right;">横須賀市 都市部 公共建築課</p>										

凡例

記号	名称	施工箇所	材料	保温防食塗装	備考
——	給水管	屋外	SGP-VB	ポリスチレンフォーム+ステンレス鋼板 (e2, (ハ), VI)	
—— ——	給湯管	屋外	SGP-HVA	グラスウール+ステンレス鋼板 (e2, (ロ), I)	
—— G ——	ガス管	屋外	カラー鋼管		材料は東京ガス(株)の仕様による
—— E ——	膨張管	屋外	SGP-HVA	グラスウール+ステンレス鋼板 (e2, (ロ), I)	
—— X ——	消火管	屋外	SGP-白	ポリスチレンフォーム+ステンレス鋼板 (e2, (ハ), VI)	
—— R ——	冷媒管	屋外	断熱材被覆鋼管	ステンレス鋼板	
-----	撤去管				

※屋外の新設支持金物はSUS製とする(給湯器用配管は形鋼板止め支持)

空調機器表 (既設機器取外し再取付) ※工事中、移設し稼働させる					
名称	記号	機器仕様	設置場所	台数	備考
マルチ型パッケージエアコン	ACP-1	冷房能力: 56kW, 暖房能力: 63kW (335型+224型), R410A (23.5kg), 3相200V, 日立アプライアンス製, 屋外機質量255kg×2+防振架台23kg	屋上(体育館用)	1	・内外連絡線再利用(延長)
パッケージエアコン	ACP-2	冷房能力7.1kW, 暖房能力8.0kW, R410A (2.85kg), 3相200V(屋内電源), サンヨー製, 屋外機質量67kg	屋上(女子トイレ用)	1	・屋上から地上に移設 ・屋外機転倒防止用具(SUS)新設 ・スライ'ブロッ'撤去(100L)、新設(600L) ・内外連絡線再利用(延長)

※既設パッケージエアコン及びマルチ型パッケージエアコンは施設関係者立会いのもと、配管切断前に動作確認を行い異常があった場合、監督員に報告すること。

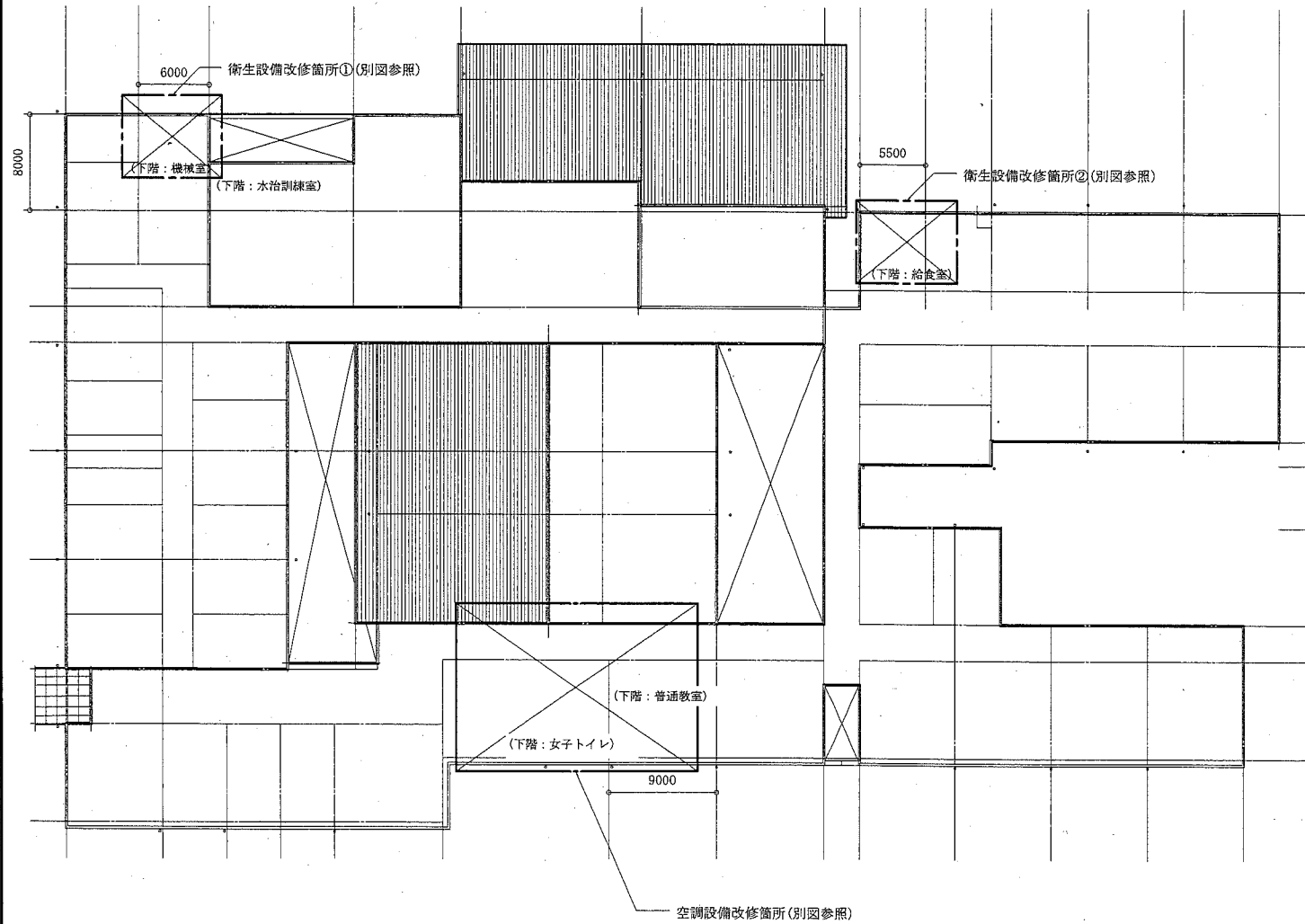
また、再設置後も施設関係者立会いのもと動作確認を行うこと

※既設マルチ型パッケージエアコンは、冷媒管切断前に冷媒回収・処分(R410A:22.5kg)を行い取外し、移設後に冷媒新規充填を行う

※既設パッケージエアコンは、冷媒管切断前にポンプダウンを行い取外しを行うこと

衛生機器表 (既設機器取外し再取付) ※工事中、移設し稼働させる					
名称	記号	機器仕様	設置場所	台数	備考
給湯器	WHG-1	32号×3=96号, 都市ガス13A, 単相100V, リンナイ製, 25kg×3	屋上	1	・転倒防止用具(SUS)撤去 ・連結スタンド(SUS, 23kg)×3撤去 ・リモコン線、システム連絡線再利用 ・壁面支持鋼材(亜鉛めっきリップ溝形鋼 100×50×2.3)新設、7/8-M10×8

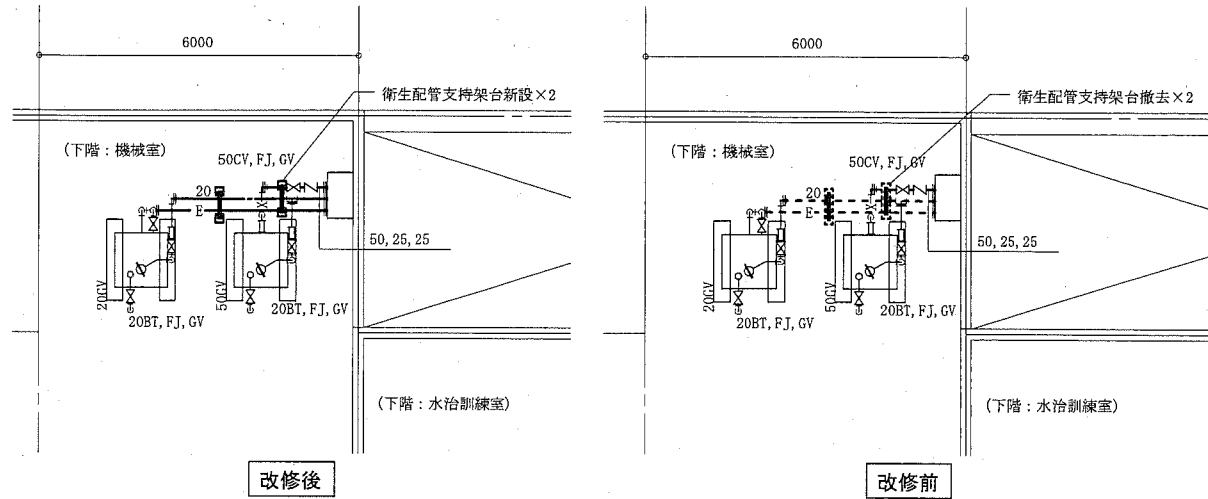
※取外し前、再取付時に施設管理者立会いのもと動作確認を行うこと



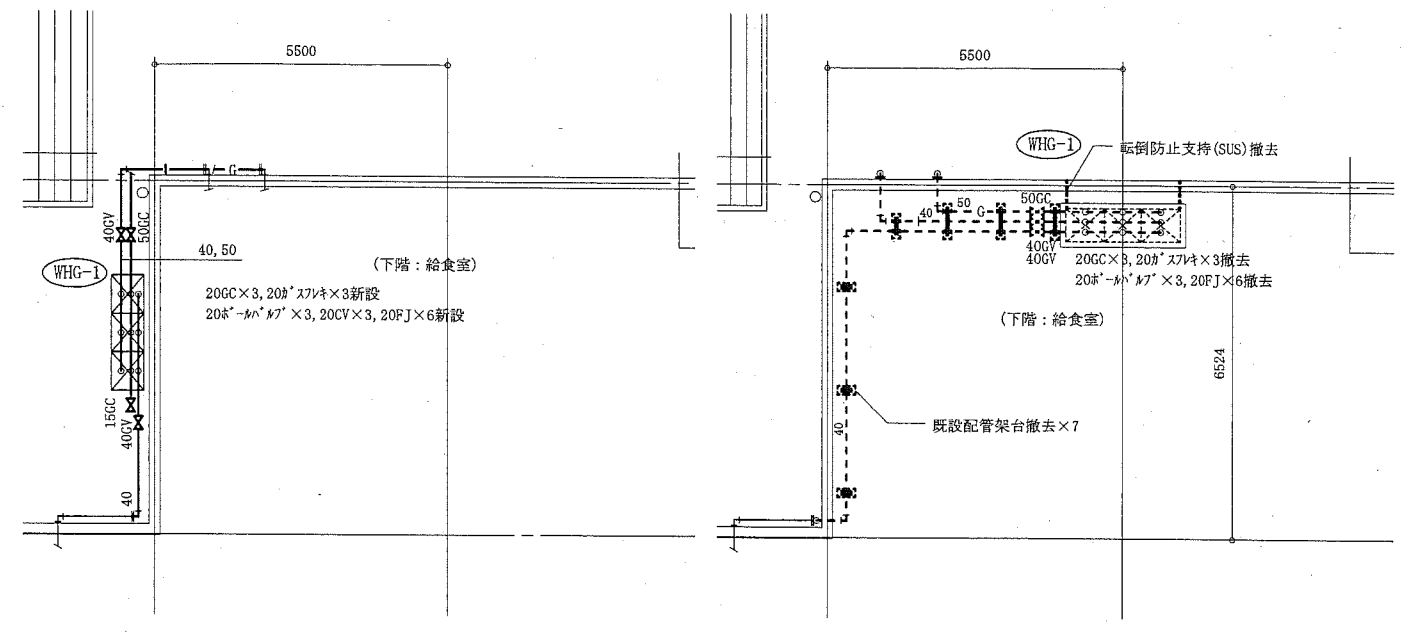
屋上平面図 1:400

工事名	市立養護学校屋上防水改修工事		設計者資格 氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	屋上平面図、凡例、空調機器表、衛生機器表	図番	4 / 7	縮尺	1:400(A2)	作図	平成30年 8月 日		

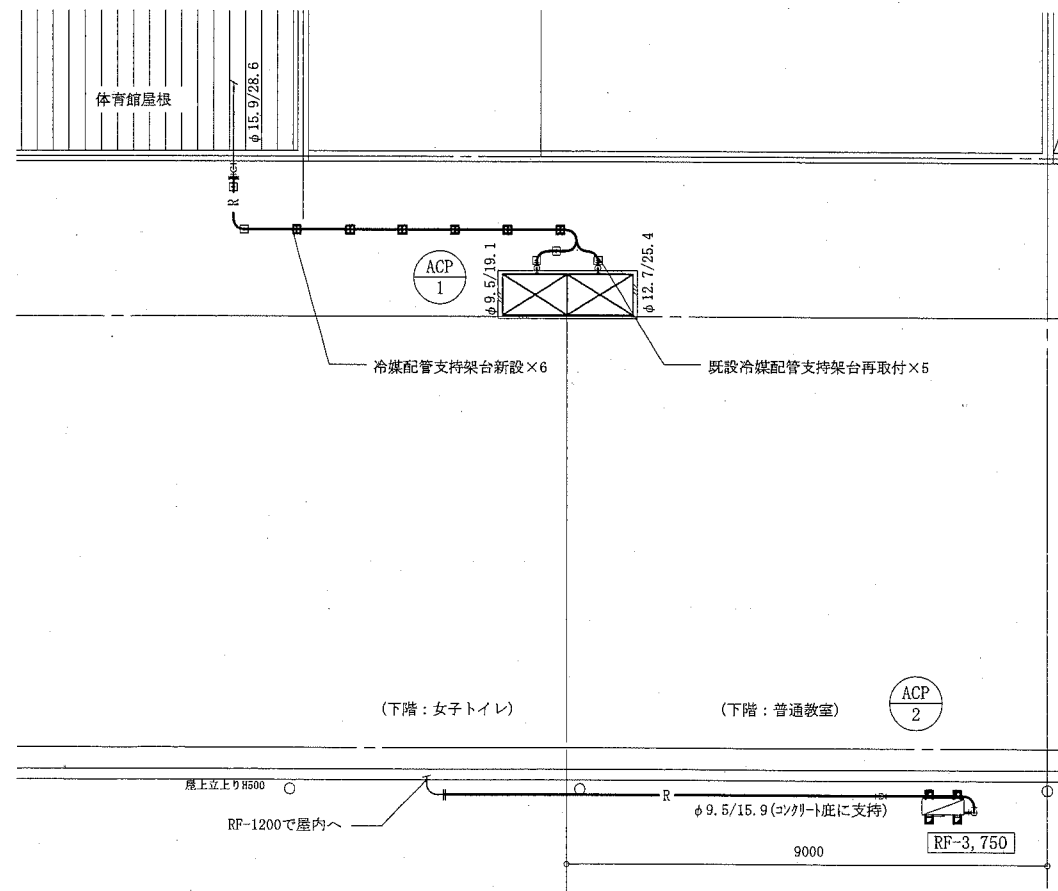
(機械設備)



衛生設備改修平面図① 1:100 ※保温材+スチール鋼板を撤去新設(配管は更新しない)



衛生設備改修平面図② 1:100

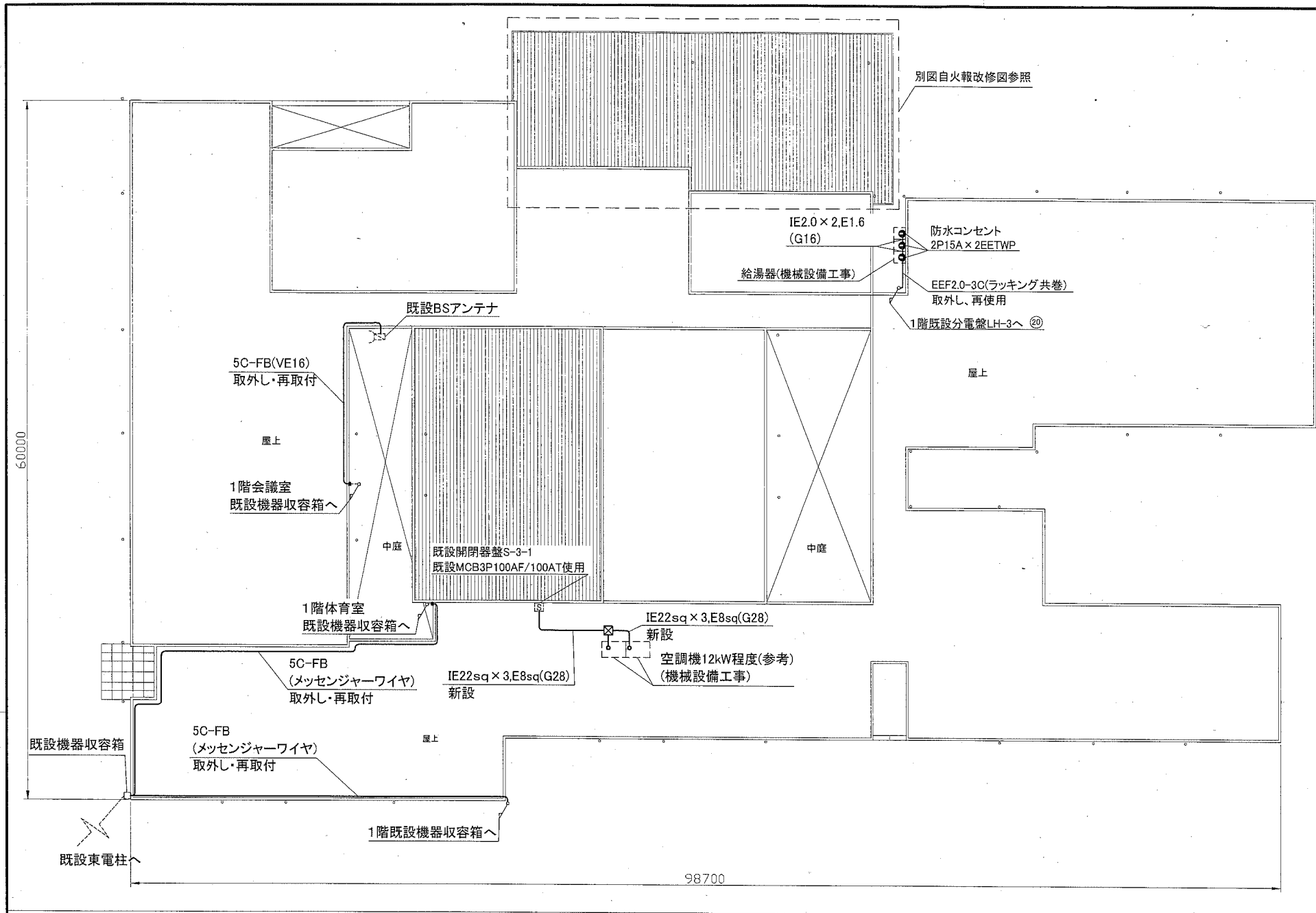


空調設備改修平面図 1:100

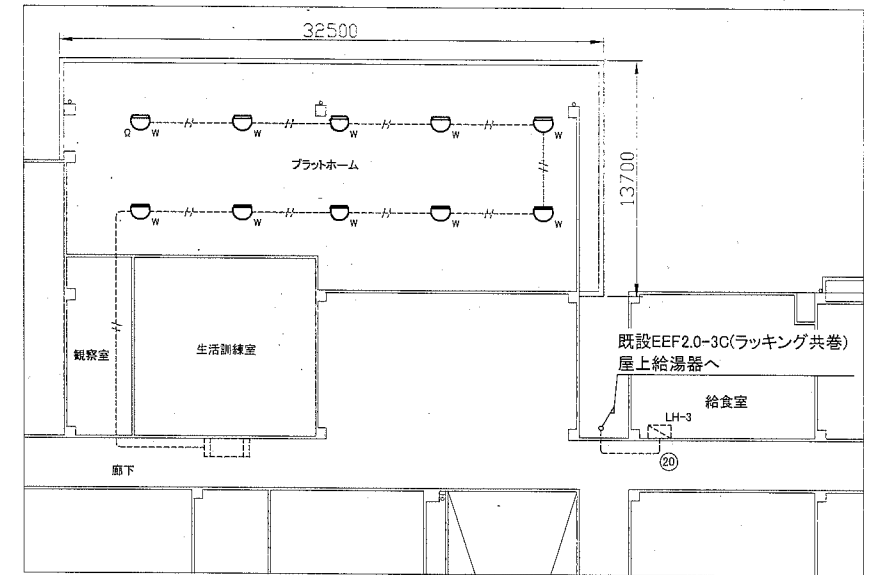
---: 撤去部分
 —: 新設部分
 - - -: 既設部分
 | | : 既設切断接続部

工事名	市立養護学校屋上防水改修工事		設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	空調設備改修平面図、衛生設備改修平面図①②(改修後・改修前)	図番	5/7	縮尺	1:100(A2)	作図	平成30年 8月 日		

(機械設備)



屋上電気改修図1:300



1階自火報改修図 1:300

凡例

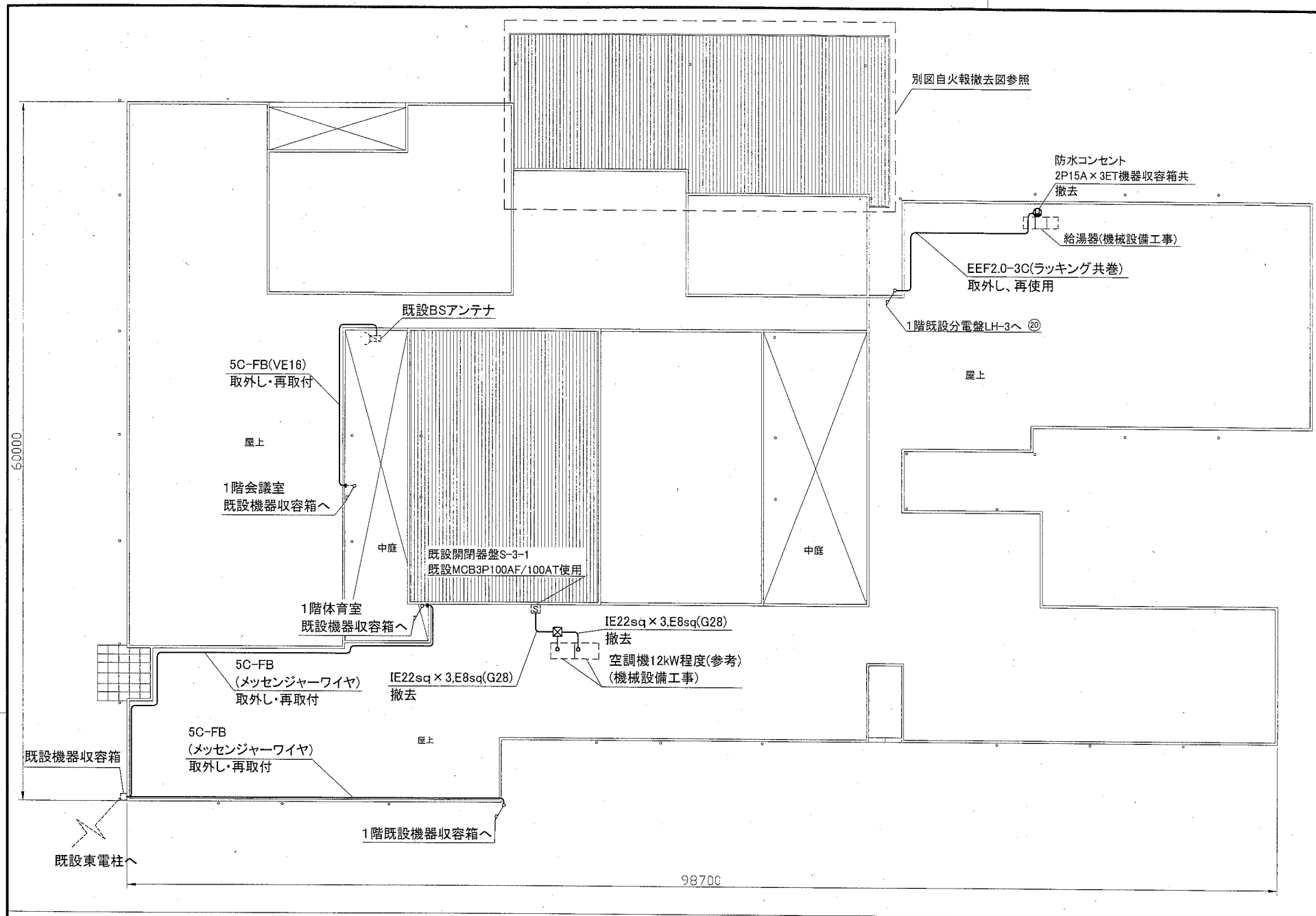
図中特記無き記号は以下の通り

- ブルボックス(取外し・再取付)
ステンレス製,防水
- 差動式スポット型感知器2種(新設)
露出,Wは防水型,Ωは終端抵抗器
- AE0.9-2C(19) (既設)
- 機器収納箱(既設)
- P型発信器,表示灯,警報ベル
- 屋内消火栓箱組込

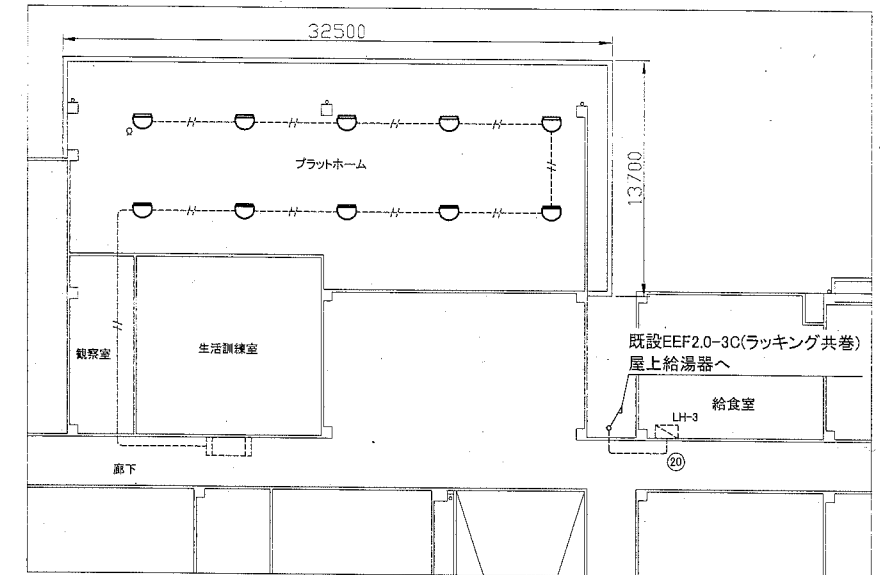
注記

- ・配管支持ブロックは、既設を取外し、再取付のこと。また新設配管ブロック使用すること。
- ・露出配管は溶解亜鉛メッキ(厚鋼電線管)とする。
- ・支持金具、ビス等はステンレス製とする。
- ・取外す配管・ケーブル等は、建築工事の屋上防水作業に支障が無いように躯体から取り外し、機能は維持すること。

工事名	市立養護学校屋上防水改修工事		設計者資格 氏名	級建築士登録第 _____ 号		課長	主査等	担当者
図面名称	電気設備改修図	図番	6/7	縮尺	1:300(A2)	作図	平成30年8月日	<p style="text-align: center;">横須賀市 都市部 公共建築課</p>



屋上電気撤去図 1:300



1階自火報撤去図 1:300

凡例

図中特記無き記号は以下の通り

- ブロック(取外し、再取付)
ステンレス製防水
- 差動式スポット型感知器2種(撤去)
露出、Ωは終端抵抗器
- AE0.9-2C(19) (既設)
- 機器収納箱(既設)
P型発信器、表示灯、警報ベル
屋内消火栓箱組込

注記

- ・配管支持ブロックは、既設を取外し、再取付のこと。
- ・取外す配管・ケーブル等は、建築工事の屋上防水作業に支障が無いように躯体から取り外し、機能は維持すること。
- ・不要な配管配線、器具等は撤去処分とする。

工事名	市立養護学校屋上防水改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 _____ 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	電気設備撤去図	図番	7/7	縮尺	1:300(A2)	作図	平成30年 8 月 日				